

お疲れさまでした！

上演校⑫ 富山県立富山東高校

「ペトリコール」

東風梅香 作

本当の「友情」とは

あらすじ

図書委員である主人公の小森は同じ読書好きの鏡と親しくなる。一方、小森はクラスの友達と上手く噛み合うことができず、次第にクラスから孤立していく。小森にとって本当に分かり合える人は現れるのだろうか。仲良くしたいと感じている小森と友達との距離感が繊細に表現されています。



お客様の声

- 最近よく耳にする「いじめ」問題などテーマがどこにでもありそうな問題で考えさせられるいい演出ですばらしかったです
- 人はみんな考え方も生き方もバラバラですが、その中で人間関係を構築することは高校生なら特に難しいだろうなと感じました
- 場面の移り変わりはすごくスムーズで雰囲気を壊さず場転していいと思いました。



速報係が見た。この劇の感想！

これは、主人公が現状の人間関係に苦しんでいるところから始まる物語だ。そこでかがみ君と出会い相談に乗ってもらうようになった。そして、人間関係を通して、友達との関わり方や、人を信じること、噂を見極めることの大切さを知ってゆく。物語全体を通して、主人公やクラスメイトの感情の変化や、心理描写が分かりやすく演技されていた。かがみ君が、噂を流した張本人だったことにも驚かされ、人間の心の深いところをのぞいたような気がした。

担当：富山県生徒実行委員会 速報係 和世、矢郷